



町田第二地区 協議会ニュース

第 6 号
2018年7月

発行及び発行責任者
町田第二地区協議会
代表 中 一 登

誰もがいつまでも住み続けたいと思える地域をめざして…

2018年度定期総会開催！



本年5月25日(金)、市庁舎2階の市民協働おうえんルームにて町田第二地区協議会の定期総会を開催しました。総会では、2017年度の事業報告・決算報告、2018年度の事業計画案・予算案及び新年度の役員選任案についてご審議いただき、原案通りご承認いただきました。

「地域のつながり」が希薄化するなか、子どもが関係する悲しい事件が起こったり、子育てに関する相談相手がいなくて悩んだり、一人暮らしの孤独死など、様々な問題が生じています。また国内各地で大きな地震や大雨による被害が発生し、災害時の対応が求められています。

「地域のつながり」は、防災・防犯をはじめ、いざという時に助け合うことができるなど「安全で安心な地域社会」を作ることにつながります。地区協議会がこれまで取り組んできた3つの事業をさらに進め、地区内の団体間のネットワークを強化し、地域のつながりづくりを推進して行きます。引き続き、地区協議会の活動にご理解・ご協力をよろしくお願いします。



《 2018年度の主な取り組み 》

- 登下校時の子どもの見守り強化
- 高齢者の居場所づくり
- 高齢者の見守り拡充
- 避難施設開設・運営訓練
- いっせい防犯パトロール
- 地域交流イベント

さくら祭りにブースを出展しました

町田第二地区協議会は、2014年12月に設立され、「子どもの見守り」「高齢者の見守り」「防災防犯」を事業の柱として、取り組みを進めています。

地区協議会の認知度も少しずつ上がってきていますが、まだまだご存知でない方もいらっしゃいます。

そこで本年4月に開催された「町田中央公園さくらまつり」に地区協議会として初めてブースを出し、PRしました。



防犯ブザー、点検してますか？

防犯ブザーは子どもたちが身に危険を感じたときなどの万一の際に恐怖で声が出ない場合に大きな音で危険を周囲に知らせてくれます。犯罪者へ威嚇とともに子どもたちが救助を求めていることを周囲の人に知らせます。

いざという時のため、日頃から電池が切れていないか、ちゃんと作動するか定期的に点検を行いましょ。また、防犯ブザーは、ランドセルの肩のベルトの部分や手提げカバンなど、すぐ手が届き、鳴らしやすいところに短い紐でつけておきましょう。長すぎる紐は凶器になる危険もあるので、首からは絶対にぶら下げないようにしましょう。



下校時の子どもの見守りにご協力を！



子どもの見守り活動というと、一定の時間、学校周辺や通学路、交差点などで通学する子どもを見守るとするのが一般的です。

しかし、見守り活動に決まった形はありません。「犬の散歩をしながら」「買い物をしながら」「掃除をしながら」「花に水をやりながら」など、毎日行っていることを子どもたちの下校時間帯に合わせることも見守りを行うことができます。「気楽に」「気長に」「危険なく」という気持ちで、できる時に、できることを、できる人が、できるところで、活動にご参加ください。

2018年度地区協議会役員紹介

代表兼事務局長 中 一登（旭町二丁目町内会）

副代表 越水 淳（本町田町内会）

新井邦夫（青少年健全育成町田中央地区委員会）

茂木冴子（町田第一地区民生委員児童委員協議会）

会 計 本城浩子（青少年健全育成本町田地区委員会）

杉田恵生（青少年健全育成森野地区委員会）

相 談 役 野澤滋享（中町三丁目町内会）

会計監査 安田良治（森野やよい自治会）

鈴木則夫（中町三丁目町内会）



地区協議会とは

地域住民の生活全般に関わっている町内会・自治会連合会と、民生委員児童委員協議会、青少年健全育成地区委員会の他、教育・福祉・防犯・防災等の多様な専門分野で活躍する地区内の各種団体が一つのテーブルに集まり、地区の情報を共有し、地区の課題について話し合い、取り組むべき事業を自ら選択し、実施するための組織です。

町田第二地区協議会構成団体

町田第二地区町内会・自治会連合会、青少年健全育成地区委員会（町田中央・森野・本町田・薬師地区）、民生委員児童委員協議会（町田第一・町田第二地区）、町田第一小学校、町田第三小学校、町田第四小学校、本町田東小学校、本町田小学校、藤の台小学校、町田第一中学校、薬師中学校、町田高等学校、町田第1・町田第2高齢者支援センター、町田市消防団第1分団、町田市社会福祉協議会、町田デザイン専門学校